



『PTA CAFE LETTER』は、私が運営役員向けにラブレターのつもりで4月に出したのですが、運営の様子を伝えられることにもなるということで、声が挙がり、4月から発行に至りました。5月に入り、PTA運営委員会はさらに動き始めました。私が聞いて、見て、ほっこりすることも増えてきました。（刀根山小学校PTA会長 園部恵子）

文化体育委員会

今年のこどもカーニバルはコロナ感染症防止のために人数制限がありました。3年ぶりの開催。結果的には抽選する必要があるし、落選して残念に思っている子どもたちもいるだろうと私たちも心苦しく思っています。まだまだこれから楽しいことはありますから、待っていてくださいね。

運営会議でPTAのお店のゲーム「ジャストタイム10」のリハーサルをし、子どもの様子をみながら完成度を高めてきました。カーニバルで終わっていいの！？もっと目の目を見せてあげたい集大成です！



学級委員会

PTAでは、ピオトープ積立金をもっており、ピオトープに必要な補修などに備えています。ピオトープをもつ学校は豊中市では少なく、刀根山小学校の一つの特徴と言えます。刀根山小学校生き物の里歩む会（通称 とねっ池くち>ーム）さんと、学級委員会と四役で会合をもち、ピオトープの現状について意見交換しました。子どもたちがピオトープを活用しながら自然を学び、親しんでくれたらと思います。



地区委員会

昨年の5月は豪雨があり、登校時間を遅らせることがありました。地区役員は、先の天気をみながら、地区役員として連絡を発信する立場としてシミュレーションしています。保護者の皆様には非常変災時の対応について学校からメールが届けられています。今一度ご確認いただき、皆様の連携で、子どもたちが無事に登下校できるようにご協力をお願いいたします。

四役



PTAの総会に向けて様々な話をつめています。皆様からお預かりするPTA会費の有効な使い方も議題に挙げています。こちらのポケット歌集は、入学のお祝いで、PTAから新入生に贈らせていただきました。



生活環境委員会

今年も古布を集めさせていただき、たくさんご協力いただきました。お子さんに持たせていただいた以外に、私は偶然、保護者の方が袋にいっぱいご持参くださったところを通りがかり、頂戴いたしました。このような交流があるのも嬉しいものですね。



↑ 職員室横が回収場所でした

現在運営委員会では、ペーパーレス化できるところを探っています。少しずつ、メールでの配信が多くなるかもしれません。古布回収については紙ベースでお渡ししましたが、例年ならば紙ベースのお手紙だったのがデジタル化されることもございます。みなさま、PTAからのお便りもチェックをお願いいたします。

広報委員会

こちら偶然、取材に来ていたところに出会いました。学校の様子が伝わるように、と取り組みがわかる掲示物を撮影しているようです。自分のお子さんを目の前にして撮っているのではないかと思います。美しい横顔でした。



運営会議に同伴している子どもたち

運営役員は、みんな家庭人だと思います。幼いお子さんがいたり、単身赴任されている家庭、フルタイムの人、そうでない人。これまでの人生の歩みも性格も千差万別です。ただ一つ共通しているのは「子どものために、私はどんな大人でありたいか」と律しているところだろうと私は感じています。